

関係各位

IBA-Boys 大会実行委員会

IBA-Boys の障害予防の取り組みについて

成長期で体の変化が多きく、成長速度が千差万別な小学生の年代に於いてはスポーツ障害予防を 第一に考える必要があります。

小学生年代のスポーツを対象とした団体として、

- ▶ 第一に子供の健康を考えること
- ▶ 第二に将来のための育成時期であること

を念頭に置くべきであります。

障害は予防できるものであり、障害の発生は取り組み方法次第でなくすことが出来ます。

投手の障害予防のみならず、無限の可能性を秘めた選手の中から、多くの投手を育成し投手としての才能を引き出す術と考え、投球数制限というマイナス思想ではなく、積極的に投手の障害予防を図りつつ、多くの選手の中から投手としての才能を見出す取り組みとしてポジティブにご賛同いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

IBA-Boys のピッチリミット

- ▶ 1日の投球リミットを70球とする。(変化球禁止)
- ▶ 1日50球以上投球を行った場合、投手休養日1日を設定する。
- ▶ 同日の連投及び投手・捕手の兼任はできない。
- ▶ 1試合において6回を超えて投球することはできない。
- ▶ 連続する2試合で10回を超えて投球することはできない。
- ▶ 投手は3日連続登板することは出来ない。

以上

問合せ先 IBA 大会事務局 吉本/川瀬 03-5679-0053